

# 議会だより

No.176

令和4年  
9  
月定例会

野菜づくりに  
日々奮闘中



P2 農業後継者のお2人に聞きました

P4 あなたの声が町を動かす

P6 3年度決算 112億円はどう使われた

P11 肥料や燃料の高騰に支援金



<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索 





# 大刀洗の課題

## 議会モニターのみなさんと意見交換

9月定例会終了後の27日、6名のモニターさんと全議員で意見交換をおこないました。  
議会運営の方法や、一般質問の具体的な中身など、多くの提案をいただきました。

# は？ 魅力は？

## 農業後継者のお2人に聞きました

町内面積の6割は農地で、約550世帯、1160人の方が農業に従事し日々汗を流していらっしゃいます。  
今回は、後継者のお2人に、農業のやりがいや苦勞、農政へのご意見をお聞きしました。



### これまでの経験をお聞かせください

**棚町** 学校を出て大工になり、遠方の仕事にも出かけていました。結婚や子育てを機に農業に転じました。最初は親といっしょにイチゴを栽培していましたが、違うこともしたくてレタスやオクラ、なす、すいかなどいろいろな野菜に挑戦しています。

**古賀** 最初は会社に勤め、時間に縛られるのが苦手で就農しましたが、実は農業のほうが忙しいことが分かり毎日よく働いています。最近はどうもろこしやズッキーニなど、新しい品目にも挑戦しています。

### 農業のやりがいや苦勞は

**棚町** 夏野菜は、すべてスーパーなどの直売コーナーに卸しています。野菜を並べながら、お客さんから「おいしかった」と声をかけていただ

き会話がはずむのが励みになります。

いっぽう、コロナ禍で外食産業の需要が落ち込み、野菜も売れていません。あわせて肥料や資材の高騰などで厳しい状況が続いています。

**古賀** 自然が相手なので、長年続けていてもうまくいきなことが多いいのですが、よく研究して計画どおり育った時はうれしいです。若い世代でおたがい情報交換をしながら日々試行錯誤しています。

苦勞としては、高橋は毎年水害にあつており、このままでは夏の収穫が期待できません。1年を通じて安定して収穫できる環境が理想です。

### 農政や町への要望は

**棚町** 肥料高騰への支援は助かりますが、資材や燃料などすべてが高くなっているのが大変です。いま、農家は自分たちのことで精いっぱいなんです。行政のサポートでイベントや販売促進の場が

できればと思います。

また、農業支援とあわせて、自営の家族に対して子育て支援や保育園へのスムーズな入園などが行き届けばありがたいと思います。

**古賀** 農産物のブランド化やイベントは大事だと思えます。町ぐるみで、既存の品目でも新しい品目でもいいので特産が作れるといい。また、若い人でとうもろこしを作る人も増えており、多種多様な野菜で収穫祭のようなイベントができないかと思っています。

### 聞き手から

米の収穫を控えてお忙しい中に、インタビューにお答えいただきました。  
食糧は人間生活の基幹でありながら、農家さんは毎年の水害や物価高騰、生産価格の下落などで厳しい状況です。  
農業の維持や振興には、政治の責任が大きいことを改めて痛感しました。



こが ひさとし  
古賀 久敏さん (37歳)

工業高校卒業後、メッキ加工関連の会社で勤務、5年前から農業に従事。趣味は釣り、菜園づくり。両親、妻、子どもの5人暮らしです。



たなまち つよき  
棚町 剛貴さん (40歳)

建設会社勤務や大工職を経て、約10年前に就農。趣味は仕事を含めて体を動かすこと。3人の子育て中です。

### 費用対効果ではない観点で

福祉などの政策でも「費用対効果」という答弁が多いがおかしいのでは。バス停の待合所など、必要であれば予算をつけて設置すべき。

**議会から** バス停の待合所などについては、今後も利用者の立場で提案したいと考えます。

### 教育環境の充実を

不登校が多いのは心配です。文科省の基準よりも実際はもっと多いのでは。学校も情報を明らかにして、支援制度などの周知をお願いしたい。

**議会から** 不登校などの課題は全議員が認識しており、今後も状況を注視し改善を求めたいと思います。

### 動画配信は資料も見たい

**議会から** 録画配信に目次を細かくつけたり、質問で使っている資料を画面に映し出してもらえる視聴者も理解しやすくなると思います。  
費用や技術的な面から難しいかもしれませんが、ホームページの充実とあわせて検討します。



### 本会議でも積極的な議論を

**議会から** 決算委員会を初めて傍聴し、分野ごとに細かく議論しているのが分かりました。  
いっぽう、本会議で質疑がないと審議の経過が見えにくい。議場でも積極的に議論してほしいです。  
事前説明があった場合でも本会議での質疑は自由であり、今後も積極的な議論に努めます。

### 議員活動の特集を組んでみては

私たちは議員と接しているのですが、議会だよりで「密着!議員の1日」などの特集を組んでみてはどうでしょう。

**議会から** 密着特集は、私たち当事者ではなく、モニターさんが取材して作ってくださるとありがたいような…。

### 各種の契約は適切か

金額の大きな工事は議会の議決が必要ですが、それ以外の契約は適切でしょうか。正しく委託されているのか、予算や決算審議でよくチェックしてもらいたい。

**議会から** 入札制度については、9月議会で議論が集中しました。10月の全員協議会で改めて説明を受け、今後のあり方を検討します。

### ほかにも

住民協議会のありかたや、避難所の改善、議会だよりの全戸配布、多様な世代の意見聴取など多くの提案をいただきました。



# あなたの声<sup>が</sup> 町を動<sup>か</sup>す



佐田さん(富多)

教育の改善策として、先生の働き方改革も必要。地域行事への参加を強制しないよう、地域からも申し入れが必要ではないでしょうか。

不登校生が学習できる場が必要だと思います。自由に勉強できる場所の提供や、タブレットを使ったライブ配信などを行うかどうか。



大野さん(南本郷)



高松さん(中川)

避難所は、水害や台風、地震などに耐えうる施設を指定すべきだと思います。改修中の中央公民館が立派な避難所になることを期待しています。

## とりまとめを 町長に 提出



報告会では、町や議会への要望など123件のご意見が出され、議会では7月から10月にかけて回答をまとめました。

10月20日、とりまとめた全文を町長に提出しました。

### ごみステーションの設置や今後は

- 意見** ごみ回収実験はリサイクル意識の向上やコミュニティの形成には良いと思うが、維持費用や設置場所など、十分な検討が必要では。
- 議会** ごみ減量化やリサイクル意識の向上は重要であり、今年度の試行結果を踏まえ、今後の事業のあり方を議論する必要があると考えます。

### 不登校生も学習ができる環境づくりを

- 意見** 不登校率が中学校では10%と多いので改善できないか。学校に行けなくても教育が受けられるような環境づくりが必要では。
- 議会** 対象生徒のための教室の設置や、一部の科目でタブレットを活用したライブ配信が行われており、今後も拡充を求めます。

### 住民が避難しやすい場所を避難所に

- 意見** 南部コミュニティセンターは避難所になっているが大雨の時は浸水するので利用できない。避難所の見直しを。
- 議会** 町内の15施設が避難場所に指定されていますが、地域による避難所の運用なども、今後検討する必要があります。

### 学童支援員の確保が必要

- 意見** 学童保育支援員の処遇は改善されましたが、応募者がなく人手不足。19時まで勤務なので、子育てが終わった人でないと応募は難しい状況です。若い人が来てくれるといいのですが。
- 議会** 支援員のなり手不足解消に向け、町広報紙やハローワーク、新聞広告で募集を行うなど周知徹底を求めています。

## 第12回議会報告会の 回答をまとめました



黒木議会運営委員長

今回は議員や区長、審議会委員などへの女性の登用に関するご意見も多数出されました。住民に対する意識調査や、意見交換の場も必要かもしれません。



中村さん(菅野)

公民館はコミュニティの場です。トイレ、納税など、活用する場所を補助して建設費補助の設置も対象にしてもらいたい。

### 議員や区長に女性を

- 意見** 議員の定数は12名だが女性は1名。女性議員を増やす必要がある。また、老人会会長は2名だが区長はゼロなので、女性区長の誕生を考える時期では。
- 議会** 議会に限らず、あらゆる社会活動への女性の参加機会を増やす必要があります。女性が参画しやすい社会づくりなど、議会としてできることを考えます。

### 消防団員の確保が困難

- 意見** 消防団員の確保や機械員、分団役員のなり手が少なく苦勞している。
- 議会** 消防団員の確保は大きな課題ですので、議会としては設置責任者である町に対応策などを強く働きかけます。

### 危険な通学路の改修を早く

- 意見** 危険な通学路が多い。国・県道などの管轄は良くわからないが、町として通学路の安全確保を。
- 議会** 通学路の危険な場所などは、議会としても最重要課題と考えており、町へ対応を求めています。

### 公民館建設費の補助額アップを

- 意見** 補助限度額1000万円、補助率40%では公民館の建設はできないので補助額のアップを。
- 議会** 今回のご意見や行政区からの要望を踏まえ、行政に対し規定の見直しを求めます。



85億 + 27億 =

112億円は  
どう使われた

令和3年度の決算審査では、4つの特別会計を含む112億円の支出を認定しました。そのうち、一般会計の支出額は85億537万円で、前年度のみに実施された特別定額給付金の終了などで15億6217万円(15.5%)の減となりました。

収入では、法人町民税やたばこ税は増えましたが、ふるさと応援寄附金の減少などにより92億4705万円となりました。



7412万円  
菅野橋を復旧

3年度は、上部工（橋げた架設など）と左右岸の取り付け道路を整備し、7月に完成しました。

災害復旧費  
8776万円

議会費  
7594万円

6769万円

認可保育所の新設に補助

待機児童の解消を図るため、新設する認可保育所へ補助。



1994万円

多目的グラウンドを改修

運動公園グラウンドの表土の入れ替えと防塵対策を実施しました。



借り入れの返済金です。

医療や介護、子育てなど福祉に使うお金です。

1億2196万円

新型コロナワクチン接種

令和3年5月に1回目接種を、4年1月に3回目の接種を開始しました。



8171万円

クーポン券を全住民に配布

割引クーポン券を全住民に配布し、コロナの影響により落ち込んだ町内での消費活動の底上げ、地域経済の活性化を促進。

商工費  
1億1539万円

農業災害に  
支援

令和3年8月豪雨で被災した農業施設の再建や機械の買い替えなどを支援しました。



6717万円

消防費  
2億2827万円

教育費  
6億9482万円

土木費  
7億264万円

一般会計  
支出  
85億  
537万円

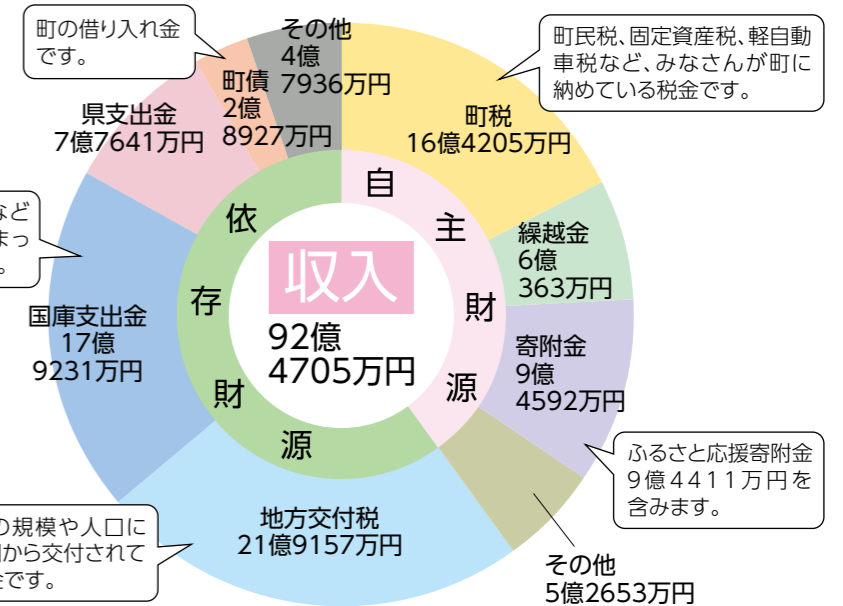
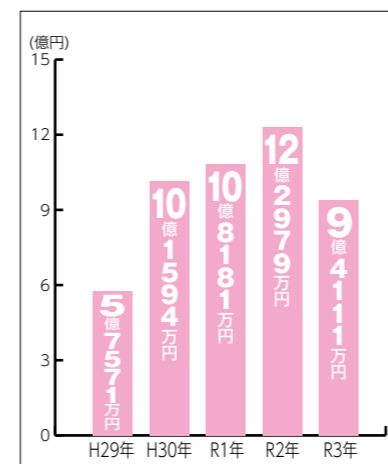
民生費  
32億1517万円

総務費  
17億3559万円

衛生費  
6億3537万円

農林水産業費  
5億4182万円

ふるさと応援寄附金  
やや減少



会計別の決算状況

\*グラフや表は、四捨五入により総額が一致しないことがあります。


	収入	支出	差し引き残	支出の前年度との比較
一般会計	92億4705万円	85億537万円	7億4168万円	15億6217万円 減(▲15.5%)
特別会計				
国民健康保険	18億4117万円	17億5242万円	8875万円	903万円 増(0.5%)
後期高齢者医療保険	2億1780万円	2億1680万円	101万円	294万円 増(1.4%)
土地取得	464万円	0万円	464万円	±0万円 (0%)
下水道	7億8157万円	7億6361万円	1797万円	4400万円 増(6.1%)
合計	120億9224万円	112億3819万円	8億5405万円	15億620万円 減(▲11.8%)




# 3年度決算 コロナ臨時交付金 などで 多くの事業


新型コロナウイルス感染症対応の臨時交付金が国から交付され、地域経済や住民生活の支援など、多くの事業に活用しました。

**子育て世帯を支援**  **2億9668万円**  
新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、子育て世帯に対し、児童1人あたり10万円を給付。

**非課税世帯へ給付**  **1億2536万円**  
コロナの影響が長期化するなか、生活や暮らしを支援するため、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり10万円を給付。

**くらし得々商品券に補助**  
**商品券 996万円**  
商工会が発行する商品券（プレミアム率20%）に対する補助を行い、町内の消費活動の底上げと地域経済の活性化を促進。

**診療所の施設を改修**  **856万円**  
段差解消、非接触化など感染防止対策を併せもったトイレ改修や、設備更新工事などを実施しました。

**中小企業者を支援**  **1136万円**  
コロナ緊急事態措置にともなう休業や、営業時間短縮により売り上げが減少した中小企業者の事業継続を支援。

**そのほかに**  
GIGAスクール構想の実現（1238万円）、校区センター改修（1437万円）、町立公園トイレ改修（279万円）、農業収入保険加入への補助（344万円）、インフルエンザ予防接種への助成（249万円）など29事業が実施されました。

## どうなった 議会からの意見

昨年の予算委員会で、議会から4点の意見を付けましたが、その対応状況について行政から報告がありました。

- 1 職員の適正配置を** → 新規職員を採用し、育休などを取りやすい環境づくりと適正配置を行っている。
- 2 防災ラジオの普及を** → 防災無線整備に合わせ、現行の無償貸与の基準を見直し普及を進める。
- 3 交通計画はよく調査を** → 鉄道、タクシー業者を含む活性化協議会で協議し、アンケートを踏まえ地域公共交通計画を策定した。
- 4 新規事業は詳細な説明を** → 全員協議会などの場で事前説明を行ってきた。

## 事業効果を 厳しくチェック

**経常収支比率が改善しているが**

**議員** 財政の弾力性を示す比率が前年度より5ポイントほど改善しているが、その要因は、

**係長** 臨時経済対策として、国からの地方交付税が2億円以上増加したことが大きな理由。

## 残土処理は適正か

**議員** 多目的グラウンド改修工事にもなう残土が東側駐車場に置かれているがなぜか、

**課長** 町内の造成地で処分しているが、産業廃棄物か否かの調査のため、当該箇所に仮置きするよう指示した。今後、有効利用を図る。



駐車場に積まれた残土

## ふるさと寄附金の減少は

**議員** 寄附金が減少した原因は、返礼品のなかで特に落ち込んだ品目はあるか。

**課長** 自治体間の競争が激しいなか、当町ではおまけをつけるなどの過度な取り組みを行っていることも要因。品目的には、人気のある高額返礼品の申し込みが減少したため。

## 職員不足にどう対応

**議員** 複数の課からマンパワー不足との報告が上がっているが、今後の対応は、

**町長** 平成30年の正規職員数は83名だったが、現在は94名に増員している。今年度は一般事務2名、土木1名、保健師1名を募集する予定だが、いい人材があればそれを上回って採用したい。

## 電気の節約はどのよう

**議員** システムの使用料、賃借料が計上されているデマンド監視システムとは、

**課長** 電気の使用量が増えると基本料金が上がるので、それを監視し、使用量を調整している。



## 企業誘致の取り組みは

**議員** 企業誘致推進費は有効に活用されたか。

**係長** 全国的な企業立地フェアに久留米連携中核都市圏の構成員として参加し、PRなどを行った。来場者が非常に少なかったため、来年以降のあり方を検討したい。

### 税の収納状況は

(繰り越し分を含む)

	収入済み額	滞納額	徴収率	前年徴収率
町民税	6億8427万円	3576万円	94.9%	94.6%
固定資産税	7億4718万円	4216万円	94.5%	94.0%
軽自動車税	6135万円	427万円	93.4%	92.9%
たばこ税	1億4925万円	0	100.0%	100.0%
計	16億4205万円	8219万円	95.1%	94.7%
国保税	3億3442万円	5279万円	86.1%	86.0%
下水道使用料	2億5621万円	2556万円	89.7%	89.4%

●滞納のうち、3年度は町民税106万円、固定資産税120万円、軽自動車税5万円、国保税108万円の計339万円を不納欠損として処理しました。

●徴収業務として、預貯金、給与など59件、431万円の差し押さえを行ったとの報告がありました。



# 正算 補算 など

# 肥料や燃料の高騰に支援金



## 肥料高騰に 支援金

5483万円

肥料高騰への緊急対策として、化学肥料の低減に取り組む農業者に対し、県が値上がり分の50%を支援し、加えて町が10%上乗せするものです。  
町の上乗せ分は、国からのコロナ対策交付金をあてて予定します。  
※その後の報告では、国が約63%、県15%、町10%で約88%の補助を検討中とのことです。

## 運送業者へ 支援金

1530万円

燃料費の高騰対策として支援します。  
対象業者と支援内容は、  
課長 令和4年10月1日時点で運輸局に登録済みのトラック運送、タクシ業者などへ1台あたり2万円を支給する。

## 割引クーポン券を 全住民へ配布

8533万円

過去2回と同様に、住民と事業者への経済支援策として、1人あたり5千円(額面千円×10枚の半額割引券)を配布します。



## 非課税世帯へ 給付金

4064万円

住民税非課税世帯に10万円を給付します。  
また、令和4年に1カ月でも非課税相当の減収になった世帯についても支給される場合があります。  
(3年度にすでに給付済みの世帯は対象外です)

いちこの価格があまり上がらないなかで、肥料高騰は直接経営を圧迫します。価格高騰分の約9割を補助することでお助けします。



大谷さん (高樋)

燃料費が大幅に上昇しているのに、運賃はそれほど上がらないので困っています。価格が落ち着くまで継続して支援してもらえるとありがたい。



平田さん (今)

## 人権擁護委員



おおいし じゅん 大石 純 さん(新)

前任者の任期満了にともない新たに選任されました。任期は令和5年1月1日から3年間です。

## 人事

8月の臨時会と9月定例会では、令和3年度の決算や、2つのため池の浚せつ工事契約、4年度の補正予算など16件を審議し、いずれも可決しました。

## 一般会計決算 討論

## 討論



反対 隠塚

住民福祉施策などほとんどの項目には賛成だが、香港での委託事業は費用対効果も不透明で不要不急の事業と考える。住宅賃貸事業の管理委託料も将来の負担軽減を図るべき。



賛成 野瀬

防災や交通弱者対策、子育て教育の施策などが着実に実施。コロナ対策に関する施策やワクチン接種の実施など、町民の豊かな暮らしと安全安心なまちづくりを図る事業に取り組まれている。



反対 平山

コロナ禍や水害対応などへの職員の尽力には敬意。産後ケアの宿泊型開設なども評価できる。いっぽうで PFI による住宅の管理運営や、同和団体への補助、海外の事業者への地域ブランド委託は反対。



賛成 平田

住民生活に必要な事業や町の活性化、健康維持に関する事業など、さまざまな事業や対策が適正かつ確実に実施されている。単年度収支は黒字で、財政運営は極めて良好である。

## 決算 委員会からの 意見



高橋委員長

議会の決算委員会は、4点の意見をつけたうえで、3年度の決算を賛成多数で認定しました。

- ① 決算書などに数値の誤りや誤字、落丁が見受けられるので、間違いのないよう万全を期すこと。
- ② 緊急防災ラジオは、防災行政無線設置後にすみやかに活用すること。
- ③ 町が発注する工事などについて、途中で内容が変わる場合、設計変更などの規定に従い最後まで責任をもって執行すること。
- ④ 不用額、繰り越し明許、流用、不納欠損などについては、引き続き議会に対し、ていねいに説明を行うこと。

## 監査 委員から



平田委員



村山委員

町単独事業の実施にあたっては、大刀洗町補助金等交付規則にもとづき、適正な事務の執行を行うよう求めました。

- ① 予算は計画にもとづき適切に執行され、経費削減や事務処理の合理化・効率化にも真剣に取り組まれている。
- ② 滞納に対する徴収の努力は認められるが、税負担の公平性と信頼感を損なうことがないよう、滞納の掃に努力を。
- ③ 老朽化による施設の改修や扶助費の増加など、今後も厳しい財政運営が続くと予想される。常に費用対効果を意識しながら効果的な予算執行を。





中島ため池 (下高橋)

契約金額 (1工区分)  
1億6115万円

## ため池の浚せつ 工事契約で議論

防災重点ため池に指定されている7カ所のうち、工事の予定価格が5000万円を超える2カ所の浚せつについて、議会に提案され可決しました。

工期はともに来年2月末までです。



のりみず  
温水ため池 (東本郷)

契約金額  
7997万円

**議員** 従来の方針や答弁と異なる政策を実施する際は、議会に十分に説明を。

**副町長** 基準はない。競争入札制度審査会で判断した。今後はほかの工事を検証し、基準について検討したい。

**議員** 指名競争か一般競争かの判断基準は。

**副町長** 規模が大きいことや工期などを考えて、町内に本社、支社がある業者に限定した。価格公表はダンピング防止のため。

**議員** 指名競争か一般競争か  
の判断基準は。

**副町長** 規模が大きいことや工期などを考えて、町内に本社、支社がある業者に限定した。価格公表はダンピング防止のため。

**議員** 今回従来の入札方式と大きく異なっている。

①条件つき一般競争入札  
②予定価格の公表  
③土木工事で初めて最低制限価格を設定し、価格も公表

従来の入札方法から大きく変更した理由は

**議員** 中島ため池の浚せつ土は温水に比べて3倍多いが、工事期限の2月末で完了するのか。

**係長** 県の補助事業や財政措置を受けているため、翌年度への繰り越しが困難。詳細設計後に工程表を業者と確認し、終わるの見込みがあると報告を受けている。

**議員** 中島ため池の浚せつ土は温水に比べて3倍多いが、工事期限の2月末で完了するのか。

工期は大丈夫か

**課長** 不法投棄などの問題を防ぐため、確実な処分場で処理する案を採用しているが、より安価な方法が見つければ業者と契約変更を協議したい。

**議員** 大量の残土が発生するが、産業廃棄物ではなく通常の建設土としての処理で、任意処分だとの回答だったが。

残土処理はどうなる

## 請願・意見書

### 教職員の定数改善や義務教育費 国庫負担の復元を求める請願

請願者 福岡県教職員組合 浮羽三井  
支部長 高良 信児  
紹介議員 平田 康雄

- 豊かな学びや学校の働き方改革を実現するため、計画にもとづく教職員定数改善の早期実施を求める。
- 子どもたちが全国どこに住んでいても一定水準の教育を受けられるよう、国に対し義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元するよう求める。

全会一致で可決し、意見書を関係大臣、衆参議長に送付しました。



痛んでいるウォーキングコースを改善するとともに、大刀洗川沿いの遊歩道の一部に転落防止柵を設置します。

大刀洗公園に柵などを設置

1600万円

菊池小学校の教室を増築へ

現在は23クラスあり、特別支援学級は教室などに間仕切りをして使用しています。生徒増が見込まれる令和6年度に向けて教室を増築します。今年度は設計を委託し、5年度に工事予定です。

1000万円

全員協議会

## 三井中央高校の閉校方針が示される

三井中央高校(久留米市、大刀洗町など3市1町で運営)について、首長会議において閉校の方針が示され、議会に説明がありました。令和5年4月の入学までで募集を停止し、令和7年度末で閉校の予定としています。今後、久留米市立久留米商、南筑高への再編を図り、三井中央高校が持つ独自性や特長は2校に引き継ぐとの説明です。構成自治体に対しては、12月議会で閉校の議案が提出される見込みとのこと。

### 閉校との方針に至った

おもな理由

- 少子化による生徒数の減少
- 授業料無償化により、私立高校の競争力が向上したことによる公立高校離れ
- 厳しい財政状況
- 校舎の老朽化
- 教員の低い正規率による人材育成の課題



三井中央高校の今後は

**議員** 存続を求める声も多い。財政や生徒数など数字だけの判断ではなく、ほかの公立高校とは異なる魅力を整備できる条件が整っていると思うが。

**課長** 不登校の生徒が通える学校であることや、自転車通学が得意だと承知しているが、今後の関係自治体の負担増大を考慮して検討された結果と考える。

## 私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません

8月臨時会・9月定例会	議題	議員											会議の結果	
		隠塚 春子	平田 康雄	野瀬 繁隆	黒木 徳勝	平山 賢治	東 義一	古賀 世章	松熊武比古	高橋 直也	安丸真一郎	会場の結果		
3年度決算	一般会計	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
	国保・後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
	土地取得、下水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
補正予算	一般会計補正予算(8月、9月)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国保、下水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例など	町長、議員選挙の公費負担改正、職員の育児休業の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	温水ため池、中島ため池浚渫工事	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	人権擁護委員の選任	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適任
請願・意見書	教育予算の確保と充実などを求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択





のせ 野瀬 しげたか 繁隆 議員

### 大堰駅踏切交差点の改良促進を

**町長** 4年度から新規事業として着手

**議員** 大堰駅前線など3路線の都市計画変更の今後の予定は。

**町長** 現在、変更案の縦覧を進めている。今後、町・県の都市計画審議会をへて今年中に変更の告示が行えるよう県と調整。

**議員** 地元説明会で出されたおもな意見は。

**課長** 歩道整備や大堰駅踏切交差点改良に関する意見が多く出された。

**議員** 計画道路の廃止で、大堰駅踏切交差点の改良が急がれるが対応は。



改良が急がれる大堰駅踏切交差点

**町長** 県の4年度新規事業業箇所に採択され、延長180m、全体事業費4億円、完成が令和8年度と公表。現在は関係機関と協議中で、計画が定まりしだい説明会を実施予定である。町としても用地買収など事業促進に最大限協力していく。

### 不登校への対応や支援策は

**教育長** 学校と情報を共有し検討

**議員** 来年4月に「こども家庭庁」が創設されるが、対応は。

**教育長** スクールソーシャルワーカーなどが学校と情報を共有し、支援のあり方を検討のうえ実施する。教室に入れない子どもの学習指導やライブ配信も行っている。

**議員** 不登校への対応や支援策は。(一)

**議員** 小中学校における不登校の実態は。

**教育長** 不登校数は、小学生が11名で2年度のは14名で、元年度の44名をピークに減少傾向。



ひらた やすお 平田 康雄 議員



改修予定の健康管理センター

**教育長** 6年度に健康管理センターを改修し、子ども家庭総合支援拠点を設け、子どもとその家庭などを支援する。このため、新たに専門員2名の配置を協議したい。また、学校に行けない児童生徒が自由に利用できる学習室も設ける計画である。

**町長** 条例では110名と定めているが、現状は欠員が6名である。若い世代の消防団離れ、団員減少にともなう地域防災力の低下などが課題。

**議員** 各分団の運営に対する助成金の増額を。

**課長** 24万円を助成。増額は今後検討したい。

**町長** 分団役員や区長さんたちが、担い手不足に困っている。消防団員の現状と課題の認識は。

**議員** 今後の運行計画は試験運行の結果をもとに検討し、地域公共交通活性化協議会などの意見を。

**町長** 定額タクシーの料金や時間、目的地など、運行計画の見直しを。

**議員** のりあい定額タクシーの利用者数は。

**課長** 7月末時点でののりあい定額タクシーの利用者数は、本郷が65名、菊池と大堰が43名、大刀洗が29名である。

### 消防団員の担い手不足の対応を

### 運行計画の見直しを

**町長** 運行状況を見極め判断したい

**議員** 今後の消防団のあり方は。

**町長** 平成29年以降は欠員が生じており、若い世代の確保のための環境整備が重要。変化する社会情勢に対応し、女性団員の登用や負担軽減など消防団の改革にも取り組む。

**議員のつぶやき** 税の滞納についても質問したのでも、時間が気になり上滑りした感がある。論点を絞った質問にしなければ。

**議員のつぶやき** 不登校の解消には家庭における親子のかわり方が一番大切だと思ふ。新たな専門員の配置に期待したい。

**議員** 上高橋バス停にベンチや待合室を。

**課長** 今年度にベンチを設置するが、待合室を作る予定はない。

**町長** 今後の運行計画は試験運行の結果をもとに検討し、地域公共交通活性化協議会などの意見を。



# 町政を問う? 一般質問

映像配信は [コチラ](#)

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。

議事録は [コチラ](#)





ひがし よしかず 東 義一 議員

### 働きやすい職場づくりを

**町長** 健康に働ける 職場づくりに努める

**議員** 職員の健康状態の把握や対応策は。

**町長** 健康診断とストレスチェックを実施し、異常が認められた職員には精密検査などの受診を勧奨。産業医と衛生管理者が連携して面談を実施している。

**議員** 働きやすい職場づくりの考え方は、マンパワー不足と聞くと聞かぬが、

**町長** 職員が心身ともに健康で能力に応じた職場環境づくりが重要であり、業務量増大にもない一定のマンパワー確保は重要である。

**議員** 病休、メンタルなどの職員への対応や改善策は。

**町長** 定期的に本人、または家族や主治医からの病状把握、産業医の意見で職場適応訓練を実施。

### 劣化している 案内板の修理は

**町長** 本年度中に 修理する予定

**議員** 庁舎玄関前の総合案内板の修理時期は、現状を見たことはあるのか。

**町長** 案内板は本年度中に修理予定で、現場は当然確認している。



案内板から修理のサインが

**議員** 中学校の玄関階段に雨よけ設置の考えは。現場から設置要望はないのか。

**課長** 利用者や中学校の教員、学校を利用される方からの要望もないので設置する予定はない。

**議員のつぶやき** 「何事も健康第一」一日は一日ですよ。悔いを残さず、常に前向きな姿勢で日々を過ごしたいもの。

### 旧統一教会との関係は

**町長** 町や個人としてもない



ひらやま けんじ 平山 賢治 議員

**議員** 旧統一教会と政治との関わりが問題となっているが、過去や現在に当町や町長との関係はないか。

**町長** 町としても、個人としても関わりはなく、今後も同様と考える。

**議員** 旧統一教会は、霊感商法や集団結婚、選挙での謀略活動など反社会的活動が著しく、我が党は厳しく対峙し告発してきた。他の自治体のように、調査結果を公表したり、関わらない旨を住民に対し宣言すべきでは。



新聞でも連日報道が

**町長** 町民の代表が集まる議会の場で「そういうことはない」と答弁させていただいている。

**議員** 反社会的団体への今後の対応は。

**町長** 各種の法令にもとづき、適切に対処したい。

### 行事の開催基準や今後のあり方は

**課長** 新しい競技や編成を検討したい

**議員** 町が主催する行事について、コロナ禍での開催基準が住民にはよく理解できず地域行事の判断に迷うことが多い。基準

や経緯などの公表を。

**町長** 国や県が出しているコロナ対応方針やイベント基準を踏まえ、参加団体の意見も聞いて判断している。

**議員** 少子化や人口偏在がすすみ、小学生のいない行政区やチーム編成

**課長** 地域の現状は認識しているのですが、今後は当事者の意見も聞きながら、参加しやすい競技や編成を検討したい。

**議員のつぶやき** カルト団体が日本の政治の中枢に食い込んでいたことに、多くの人が衝撃を受けています。徹底した調査と対策を。

### がん検診費用の無料化を

(平田 康雄 議員)

**問** ①元年度に50歳以上の乳がん検診の自己負担を5000円に軽減したが、40歳から50歳未満は10000円かかる。5000円にできないか。  
②すべてのがん検診費用を無料にできないか。

**答** ①検討中 ②困難  
①50歳未満の乳がん検診の自己負担についても、来年度から5000円にする方向で検討。  
②すべてのがん検診費用を無料にするには困難である。

### 追跡レポート どうなったあの質問は 6月定例会



一般質問で、町長などが「検討する」と回答した内容について、その後の3カ月以内に報告してもらうことができます。6月議会の質問に対する町の回答を報告します。

### 道路をふさぐ草木の除去を

(高橋直也 議員)

**問** 中学生の通学路沿いに崩壊した空き家があり、草木が道路を一部ふさいだ状態である。いつまでに改善するのか。

**答** 対応済み  
道路にはみ出していた草木の一部を空き家の地権者に除去していただき、通行できるようにした。



対応前



対応後



研修会

議会の権限や会議運営を学ぶ

8/18 常任委員長・副委員長研修会

福岡市の自治会館で正副委員長向けの研修会が開かれ、大刀洗町議会から8名が参加しました。

講師の内田一夫氏から、委員会の進め方と地方議会をめぐる諸問題について講義を受けました。委員会や委員長の権限のほか、民主的な会議運営や、議員どうしの積極的な討議などの必要性が強調されました。

また、近年問題となっているハラスメントやプライバシー、ジェンダーなどの課題について、啓発や研修の必要性が述べられました。



議長通信

9月定例会は、台風11号の接近で決算委員会を1日遅らせましたが、予定どおりの会期で終えることができました。

また、本会議では、新型コロナウイルス感染症の影響で3名の職員が欠席となりました。代理で出席した係長は、初めての議案説明や答弁で、緊張したかもしれませんが、良い経験になったのではないのでしょうか。

さて、10月11日から全国旅行支援がスタートしました。経済回復が期待されますが、まだまだもろ手を挙げて喜べる状況ではありません。第8波の到来とならないよう、状況に応じたマスク着用や消毒に努めましょう。

議長 安丸 眞郎

視察を受け入れました

7/21 山形県村山地方議長会(7町)

議会活性化の取り組みや、議会だよりの編集などについて説明し意見交換しました。議会運営委員会が対応しました。



10/3 青森県三沢市議会

広報委員会が対応し、議会だよりの編集や、報告会での意見対応など、活発に意見交換しました。



建設経済委員会

水害対応の先進地を調査 (一部既報)

6/21 福岡県みやま市

みやま市の本郷校区は、平成24年の九州北部豪雨で矢部川が決壊し甚大な被害が発生しました。その教訓を生かし自主防災組織や防災体制を整備しています。

当時、指定避難所に行くには橋を渡る必要があったため独自の判断で近くの体育館へ避難誘導しましたが、指定避難所でなかったために食料品が届かなかったりトイレの不足など、さまざまな課題や反省があったとのことでした。

このほか、地元農産物の6次産業化について、瀬高町の食品会社を訪問し、高菜漬けなどの生産、製造についてくわしく聞き取りました。



- ・みやま市の災害対応を大刀洗町にも生かせるよう、地域差を研究
- ・農産物のブランド化や行政の支援など、長期的な取り組みの研究



広報委員会

インターネットなど多様な広報手段を学ぶ

7/19 京都府精華町、久御山町

両町とも、議会だよりの受賞歴があるほか、インターネットでの情報公開、住民参加の充実、通年議会などに積極的に取り組んでいます。

意見交換では、広報紙の迅速な発行や情報公開の推進、住民の皆さんとの多様な対話手段など、当町の課題についても活発に議論しました。

視察の成果をもとに、さっそく9月から議



精華町にて

会ホームページの改善、充実に向けて担当課と協議中です。

9/21 全国広報研修

東京で開かれた全国研修に正副委員長が参加しました。

3名の講師から、伝わる見出しやデザイン、インターネットとの連携、住民登場の重要性などの講義がありました。

また「優秀広報紙クリニック」と題して、たちあらい議会だよりの紙面も紹介され、活動サイクルの可視化や住民登場、議会モニターなどの試みを評価していただきました。



- ・インターネットの充実、情報公開の拡充
- ・多様な住民懇談の手法を提案

手話通訳あります

本会議に手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ  
議会事務局  
Tel.77-4112(FAXも同じ)



声の議会だよりにお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ  
社会福祉協議会 Tel.77-4877

※このほか、各委員会は議会報告会のご意見への対応を協議するため複数回の委員会を開催しています。





## 環境に左右されず 安心して学べる社会に

高樋 原本 雅史さん(19歳)

近況を聞かせてください。

看護師をめざし、小郡の専門学校で学んでいます。高校卒業時に介護士の資格をとり、週末には介護施設の夜勤にも入っています。看護師としてがんばっている祖母の姿を見て、自分もめざしたいと思いました。コロナ禍で患者さんが家族に会えなかったり大変な状況ですが、少しでもお役に立てればと思います。

投票には行きましたか。

参議院と衆議院の2回、同級生も誘っていつしよに行きました。家族で選挙の話などもしましたが、人によって重視する政策がまちまちで面白いと思いました。私は奨学金を得て学校に通っています

Q

し、学費の軽減や学びやすい環境を求めて投票先を判断しました。政治への意見は。

友達の中にも、家庭環境が厳しく生活が楽でなかったり、お金がないためいつしよに遊べないなど苦労している人が多いです。家庭環境に左右されず、学びたい人がお金の心配なく学べる社会であってほしいです。

大刀洗の魅力や課題は。

自然や食材が豊かで、人もあたたかく、つながりが深いことが魅力です。

いっぽう、学校で市町村ごとの介護サービスを比べることがありますが、大刀洗町のサービスがあまり見えてきません。町の事業をもっと住民や業界に発信してみてもいいでしょうか。

目標に向かって努力されている姿は立派です。

看護や介護は社会的共通資本のベースです。常に健康第一で！



聞き手から  
(古賀)

## インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

## 次回定例会の予定

12月9日(金)  
~16日(金)

一般質問

12月12日(月)、13日(火)

※感染症などの状況により変更となることがあります。

お問い合わせ  
☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス



## 編集後記

編集作業のなかで、議事録を読み返すと質疑や議論の視点など勉強になります。任期も残り1年ですが、これからも住民福祉の向上を主眼に、議会で議論を重ね、活動にかさなければと思っています。議会だよりも「住民の皆さんと双方向型で」という姿勢でと再認識しています。

(隠塚)

広報委員長 平山賢治  
副委員長 平田康雄  
委員 隠塚春子  
委員 野瀬繁隆  
委員 古賀世章